ササキ

人に、環境にやさしい

取扱説明書

セットブロードキャスター

SBC120

本製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。
誤った使い方をすると事故を引き起こす恐れがあります。
ご使用前に必ずお読みください。お読みになった後も必ず製品の近くに保管してください。

安全作業で家族も笑顔

目　次

はじめに……1
安全に作業するために……2
◎ 一般的な注意事項
◎ 作業の前に
◎ 作業車の着脱
◎ 作業をしているとき
◎ 点検や格納のとき
安全銘板貼り付け位置……4
保証とサービスについて……5
◎ 保証書について
◎ アフターサービスについて
◎ 補修部品の供給年限について
各部の名称……6
梱包内容……7
取付け方法……7
作業方法と注意事項……9
散布量の調整……11
ブレードの調整……12
ベルトの張り調整……14
給油……14
散布作業について……16
保守・点検……17
主要諸元……18

ササキ商品をお買上げいただき、
誠にありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書はセットプロキャスの取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みうえ、正しくお取扱いいただき、最良の状態でご使用ください。
- セットプロキャスは肥料を散布する作業機です。その他の目的で使用しないでください。
- お読みになったあとも必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡し下さい。
- この取扱説明書を紛失又は損傷された場合は、速やかに当社又は当社の特約店・販売店にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。
  その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、お買上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・農協にご相談ください。
- ⚠印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

⚠危険　その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを意味します。

⚠警告　その警告文に従わなかった場合、死亡又は重傷を負う危険性があるものを示します。

⚠注意　その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載してあります。使用前に必ずお読みください。

安全に作業をするために

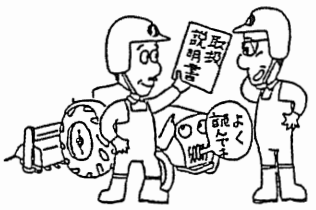
本機をご使用になる前に、この取扱説明書をよく読み、ご理解いただいたうえで安全な作業を行なってください。安全に作業するためにぜひ守っていただきたい注意事項は下記のとおりですが、これ以外にも本文の中で「⚠ 警告サイン」として説明の都度取り上げております。

◎一般的な注意事項

⚠ 警告　こんな時は作業しない
過労・病気・薬物の影響、その他の理由により
作業に集中できないとき。
酒を飲んだとき。
妊娠しているとき。
１８才未満の人。

⚠ 警告　作業に適した服装をする。
はち巻き・首巻き・腰タオルは禁止です。ヘルメット・滑り止めの付いた靴を着用し、作業に適した防護具などを付け、だぶつきのない服装をしてください。
【守らないと】
機械に巻き込まれたり、滑って転倒するおそれがあります。

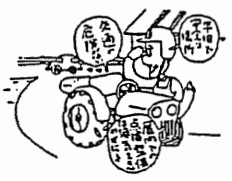
⚠ 警告　機械を他人に貸すときは取扱方法を説明する。
取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。
【守らないと】
死亡事故や重大な損害、機械の破損をまねくおそれがあります。



⚠ 注意　機械の改造禁止
純正部品や指定以外のアタッチメントを取り付けないでください。
【守らないと】
事故・ケガ・機械の故障をまねくおそれがあります。

◎作業の前に

⚠ 警告　仕業点検整備は平坦で安定した場所で行なう。
交通の危険がなく、機械が倒れたり動いたりしない平坦な場所で、輪止めをして点検整備してください。
【守らないと】
機械が転倒するなど、思わぬ事故をまねくおそれがあります。



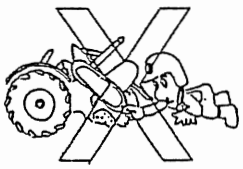
⚠ 警告　点検整備中はエンジン停止
点検・整備・修理または掃除をするときは、必ずエンジンを停止してください。
【守らないと】
機械の下敷きになるなど、傷害事故をおこすおそれがあります。

⚠ 注意
◇作業の前には点検・整備を行なってください。
◇各部のボルト・ナットなどのゆるみや、ピンの脱落がないか確認してください。
◇カバー類を外したら、必ず取り付けてください。

◎作業車への着脱

⚠ 警告　作業機の着脱は平坦な場所で行なう。
作業機の着脱は平坦で安定した場所で行なってください。
夜間は、適切な照明をしてください。
【守らないと】
事故を引き起こすおそれがあります。

⚠ 警告　作業機の下にもぐったり、足を入れない。
作業機の下にもぐったり、足を踏み込んだりしないで
ください。
【守らないと】
何かの原因で作業機が下がったときに、傷害事故を負
うおそれがあります。



◎作業をしているとき

⚠ 警告　回転部に巻き付いた草等を取る時はエンジン停止

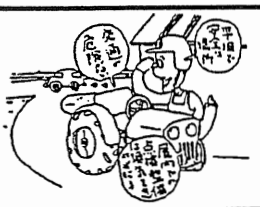
【守らないと】
機械に巻き込まれて、重傷を負うおそれがあります。

⚠ 警告　子供を近づけない。
子供には十分注意し、近づけないようにしてください。

【守らないと】
傷害事故を引きおこすおそれがあります。

◎点検や格納のとき

⚠ 警告　点検整備は平坦で安定した場所で行なう。
交通の危険がなく、機械が倒れたり動いたりしない
平坦で安定した場所で、点検整備をしてください。
【守らないと】
機械が転倒するなど、思わぬ事故をまねくおそれがあります。

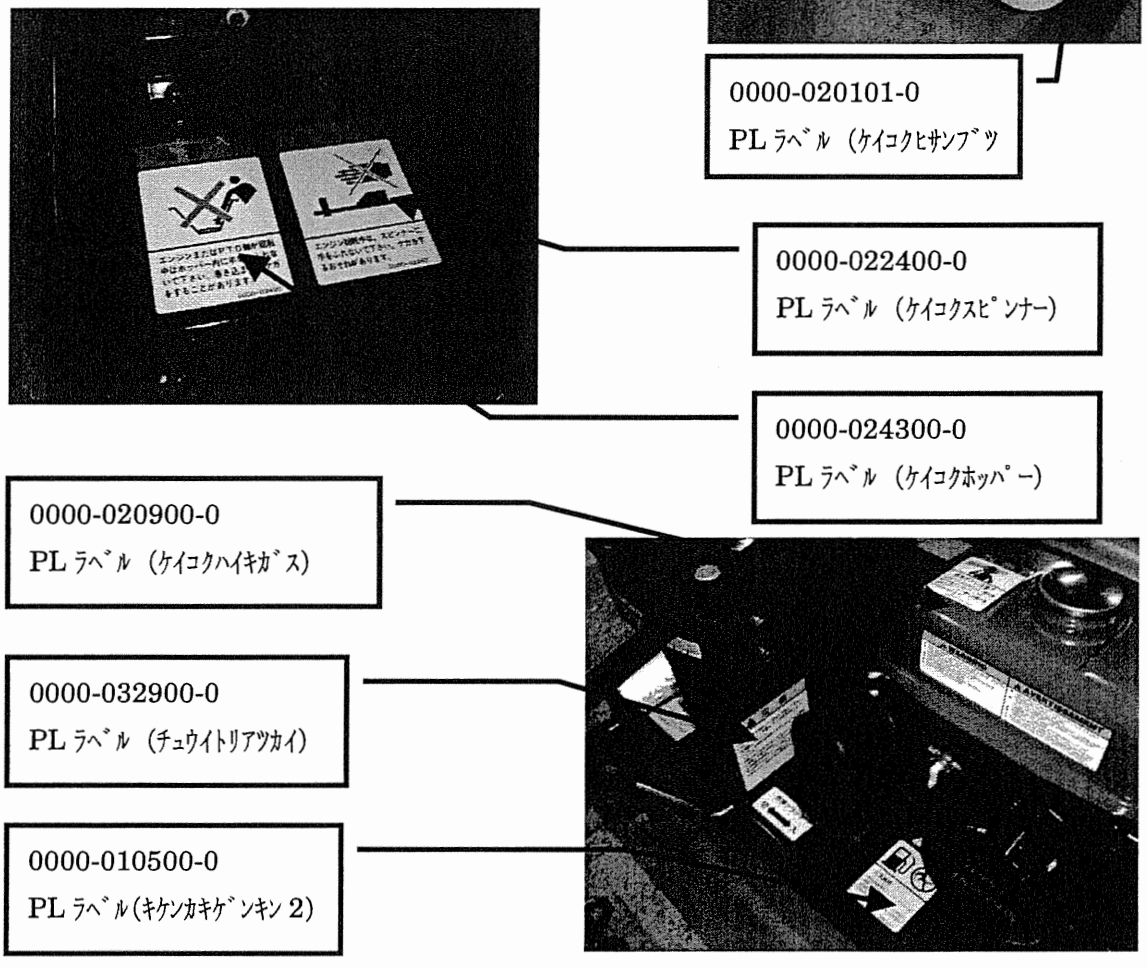


⚠ 注意
◇点検・整備時はエンジンを止めてください。
◇機械の下にもぐったり、下で作業をしないでください。
◇キャスターなどが付いている場合、車止めをして作業をしてください。

⚠ 注意
◇補助作業車がある場合には、動作ごとに合図をかわしてください。
◇回転部分が動くところには触れないでください。

安全銘板貼り付け位置

SBC 120



保証とサービスについて

◎ 保証書について

「保証書」はお客様が保証修理を受けられる際に必要となるものです。お読みになった後は大切に保管してください。

◎ アフターサービスについて

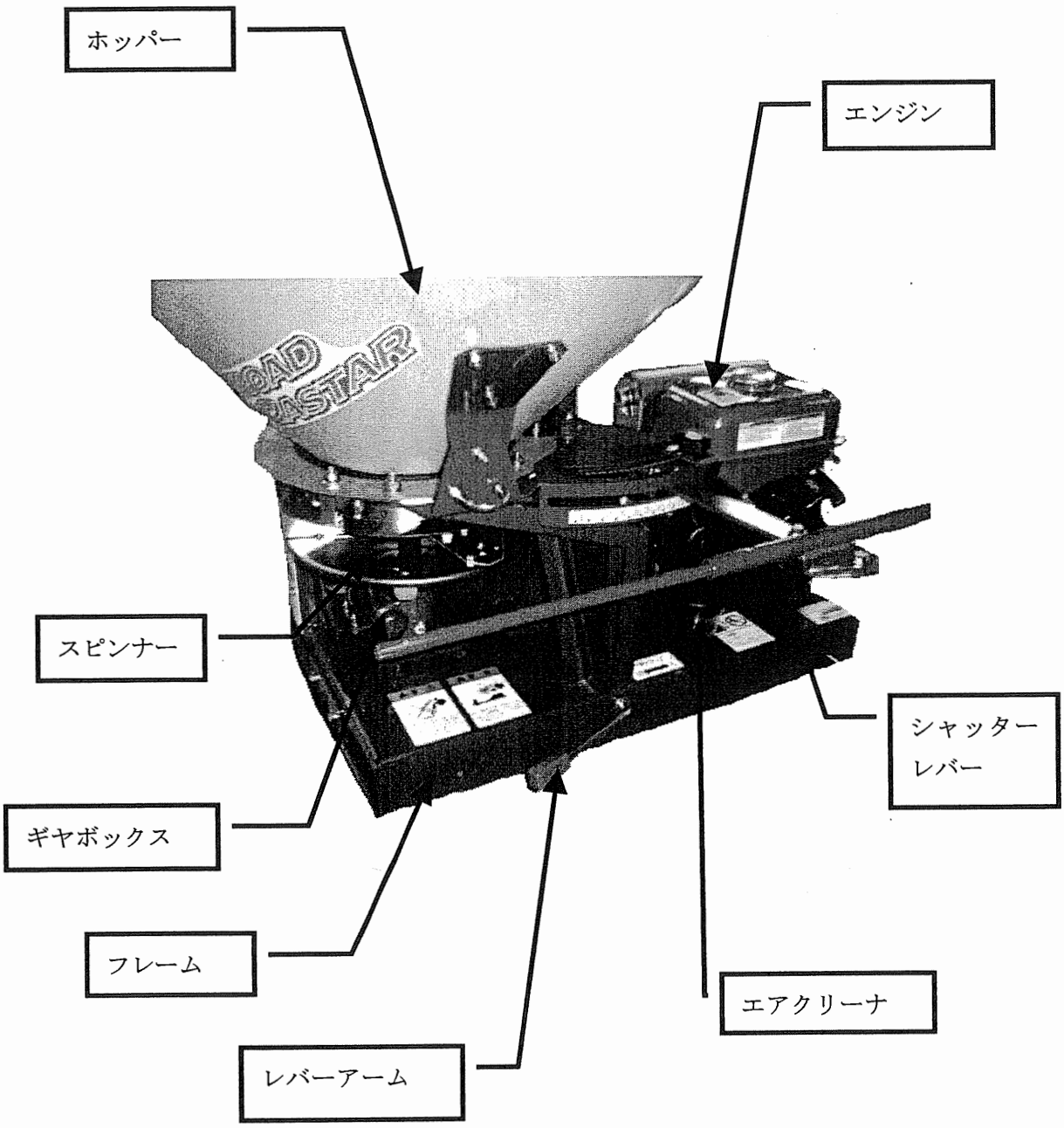
ご使用中の故障やご不審な点等不具合がある場合はお買い上げ頂いた販売店等へご相談ください。その際、次のことをご連絡ください。

☆ 型式名
☆ 製造番号
☆ 不具合状況
（どのような現象ですか？）
☆ ご使用状況は？
（どのくらい作業をしていましたか？）
☆ 不具合が発生したときの状況をできるだけ詳しくご連絡下さい。
（どのような作業をしていたときに？）

◎ 補修部品の供給年限について

この製品の補修部品の供給年限は製造打ち切り後９年です。だだし、供給年限内であっても特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。

1．各部の名称



2.梱包内容

本製品は以下の部品が梱包されています。部品をお確かめ下さい。
（万一、欠品の場合は販売店にお問い合わせください。）

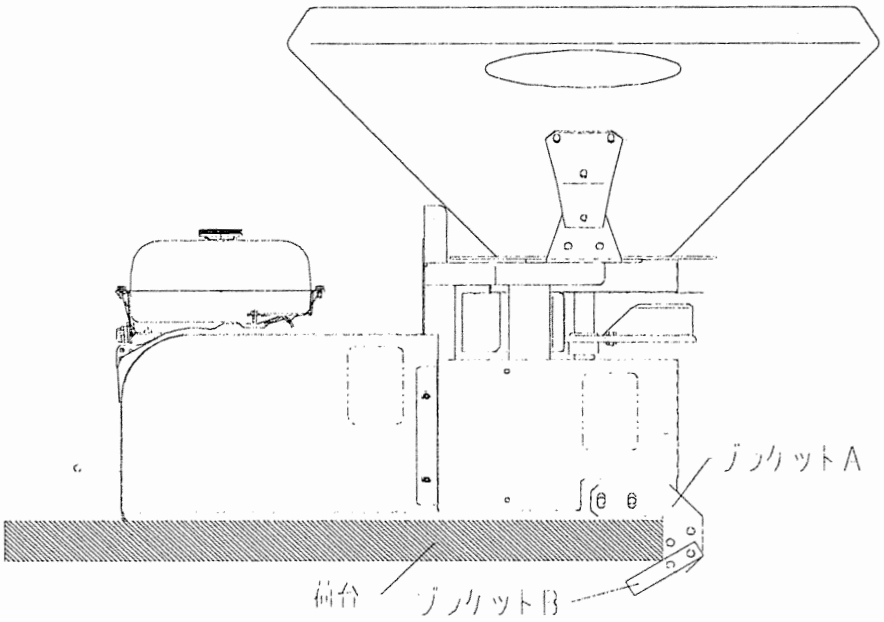
① ブラケットA　2個　② ブラケットB　2個

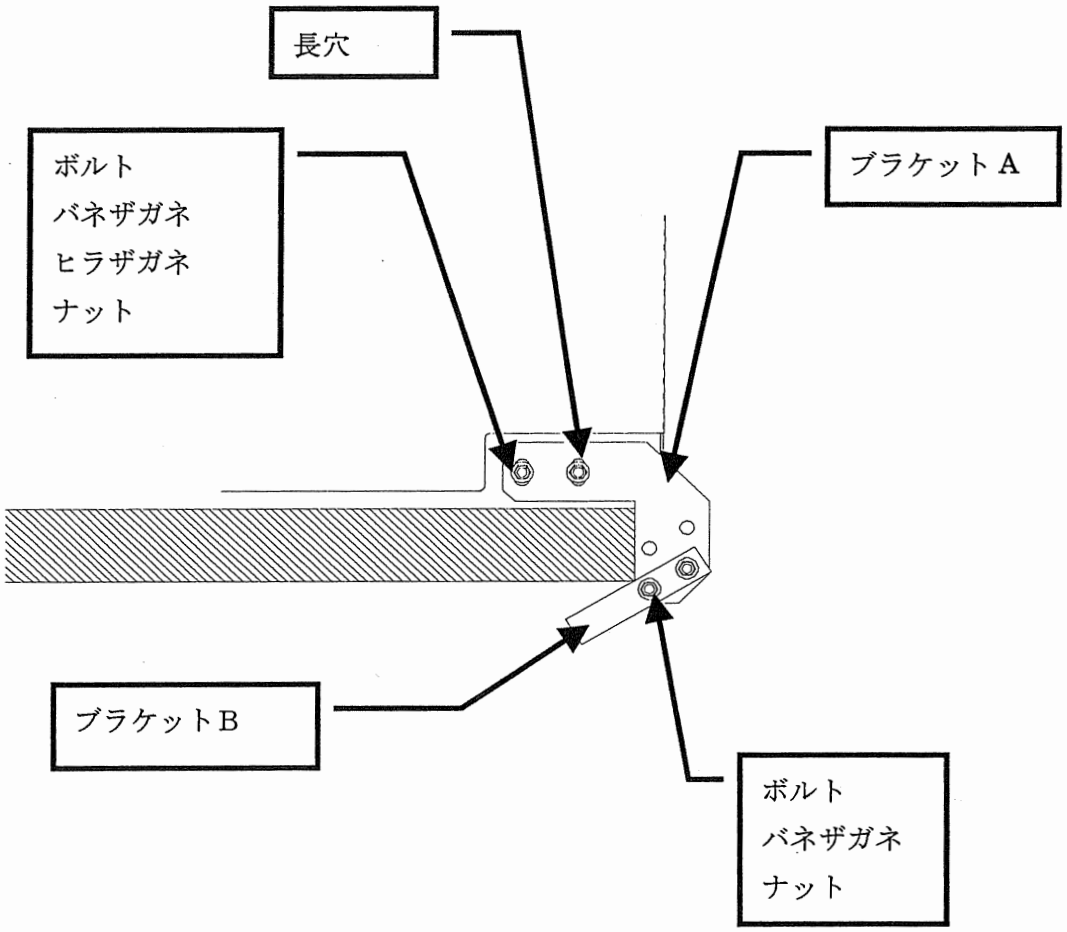
③ ボルト、バネザガネ、ナット　各８個

④ ヒラザガネ　４個

3.取付け方法

① 作業台車へのセットは平坦な場所で作業して下さい。
② セットブロカス本体を作業台車の荷台端に載せてください。
③ ブラケット A、B で荷台を上下から挟み込むようにボルト、ナットで取り付け、ブラケットＡの長穴部で調節して荷台にしっかり固定してください。
（※ブラケットＡの長穴部分にヒラザガネを使用してください。）

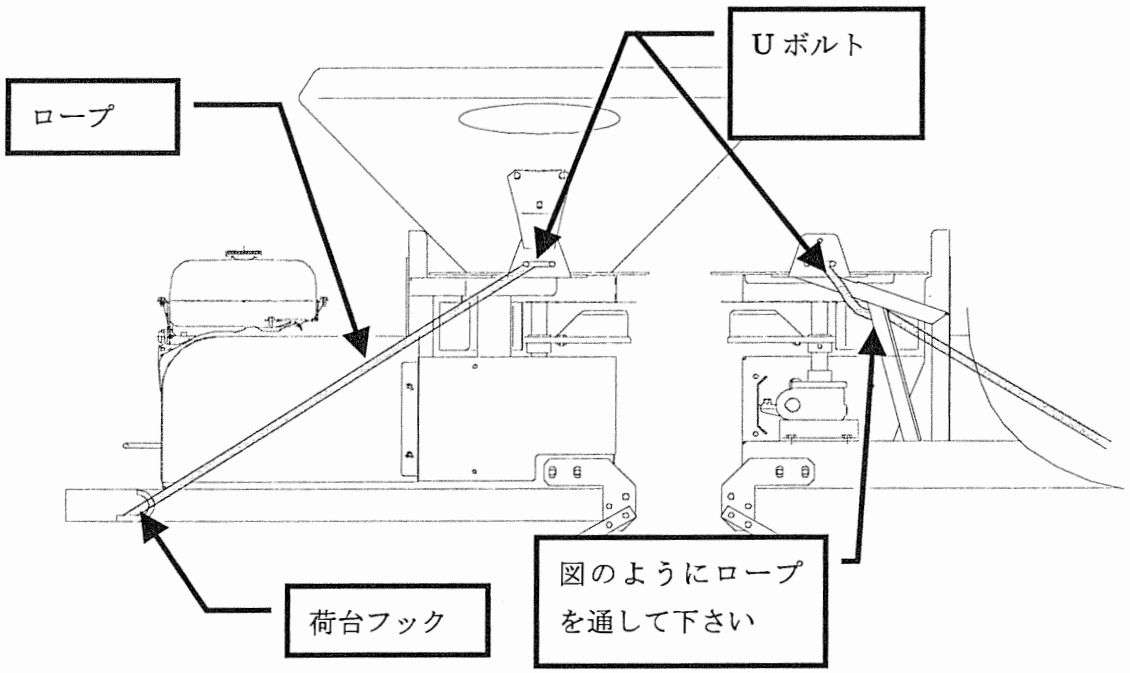




取付方法詳細図

④ セットブロカスを作業台車にロープでしっかりと固定してください。

※ ロープはお客様で用意してください。



⑤肥料は散布する場所に到着してからホッパーに入れてください。この時セットブロカスが固定していることを再度確認してください。動く場合は、ロープをしっかりと締め直して確実に本体に固定してください。

4.作業方法と注意事項

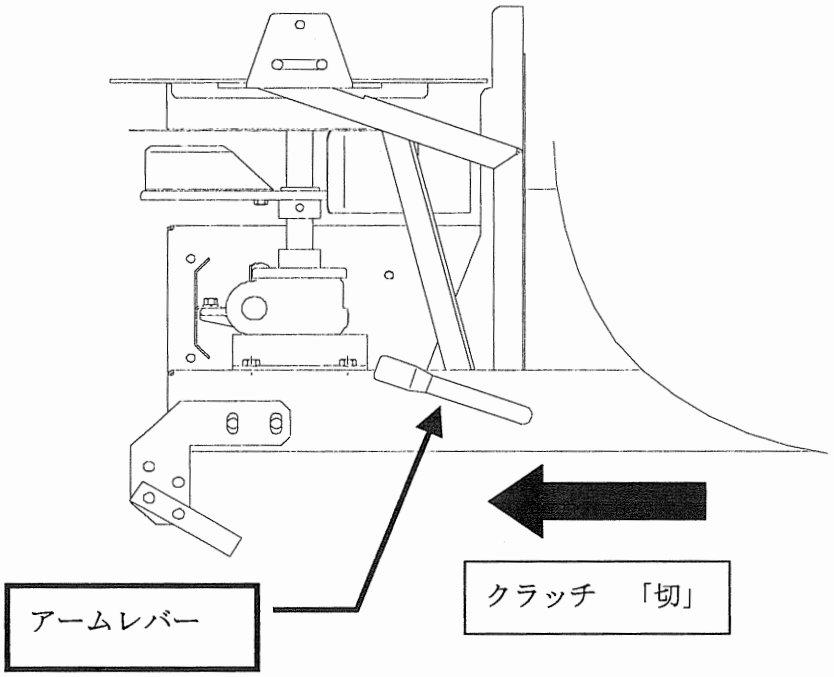
(1) 肥料は散布する場所に到着してからホッパーに入れてください。

注意 肥料をホッパーに入れて長時間無散布走行をしますと振動で固まり散布できなくなる場合があります。また、機械の故障の原因にもなりますので、肥料は散布する場所まで運んでからホッパーに入れてください。

(2) 任意の散布量に合わせてシャッター開度目盛を選びシャッターストッパーの位置を固定してください。

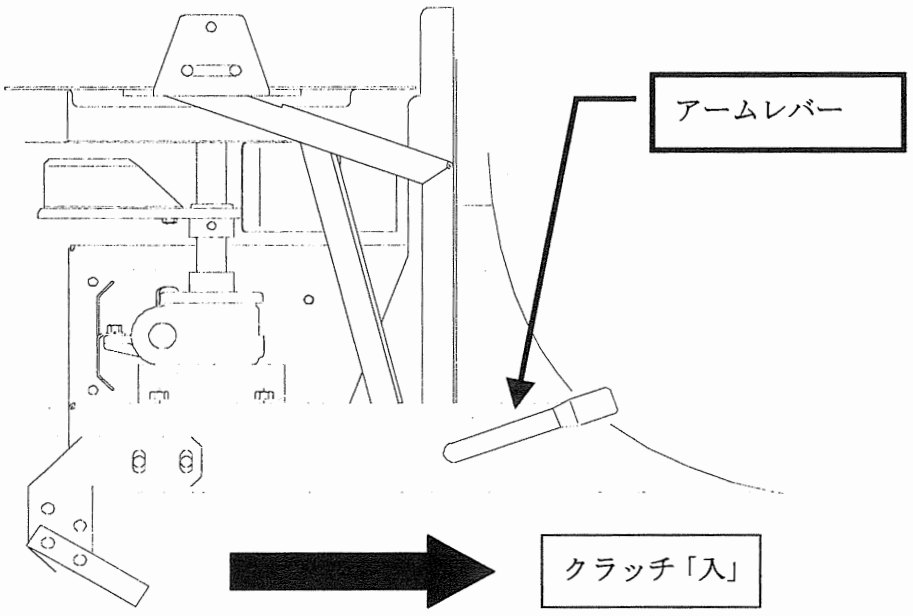
注意 肥料等は使い切る分だけホッパーに入れて下さい。

(3)　付近に、人、家畜がいないことを十分に確かめて、アームレバーが「切」の位置にしてからエンジンを始動してください。



4)　アクセルレバーを全開にしてアームレバーを「入」にしてからシャッターレバーを押してシャッターを開き、作業を開始してください。

（本エンジンの定格回転数は 3600rpm です。）



注意　シャッターを閉じたままエンジンを長時間作動させますと、ホッパー内の肥料が固まったり、アジテータが回らなくなる恐れがあります、エンジンは散布するときのみ作動させ、散布が終わりましたら速やかにエンジンを停止してください。

注意　散布作業はアームレバーを「入」の方に確実に倒してください。中間位置ではスピンナーの回転か遅くなり、散布幅が狭くなります。

注意　肥料をホッパーに入れるときは必ずレバーアームを「切」の状態にしてから行ってください。レバーアームを「入」の状態にしたままの肥料投入は大変危険です。絶対に行わないで下さい。

5.散布量の調整

シャッター開度は 1～20 まであります。散布したい量を下表（ホッパーに貼っています）を参考にして開度を決めてください。

肥料の種別	散布幅	シャッター開度と散布量(kg/10a)																			
	(m)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
大粒状物（化成等）	5～6	0	0	0	0	0	1	5	12	17	25	37	51	66	72	90	109	138	158	－	－
小粒状物（ようりん等）	4～5	0	0	2	17	64	92	126	154	176	206	238	260	291	332	370	352	328	298	－	－
粉状物（石灰等）	3～4	0	0	0	1	28	50	74	94	120	144	166	188	214	258	316	316	308	300	－	－

散布確認テストの方法について

肥料の形状等により散布量が変わりますので、上表はおおよその目安としてご利用ください。お手持ちの肥料で圃場作業の前に必ず散布量の確認テストを行ってください。方法は次の参考例にしたがって実施してください。

〈例〉大粒状物を 10 アール当り 42kg 散布したい場合

散布幅を 5.5m とし、走行速度を 4km/h とした場合、10 アールの圃場に散布する時間は

$$\frac{\text{面積}}{\text{散布幅}\times\text{車速}} = \frac{1000\ \text{㎡(=10a)}}{5.5\text{m}\times 4\text{km/h}} \times 60\ \text{分} = 2.7\ \text{分} = 163\ \text{秒になります}$$

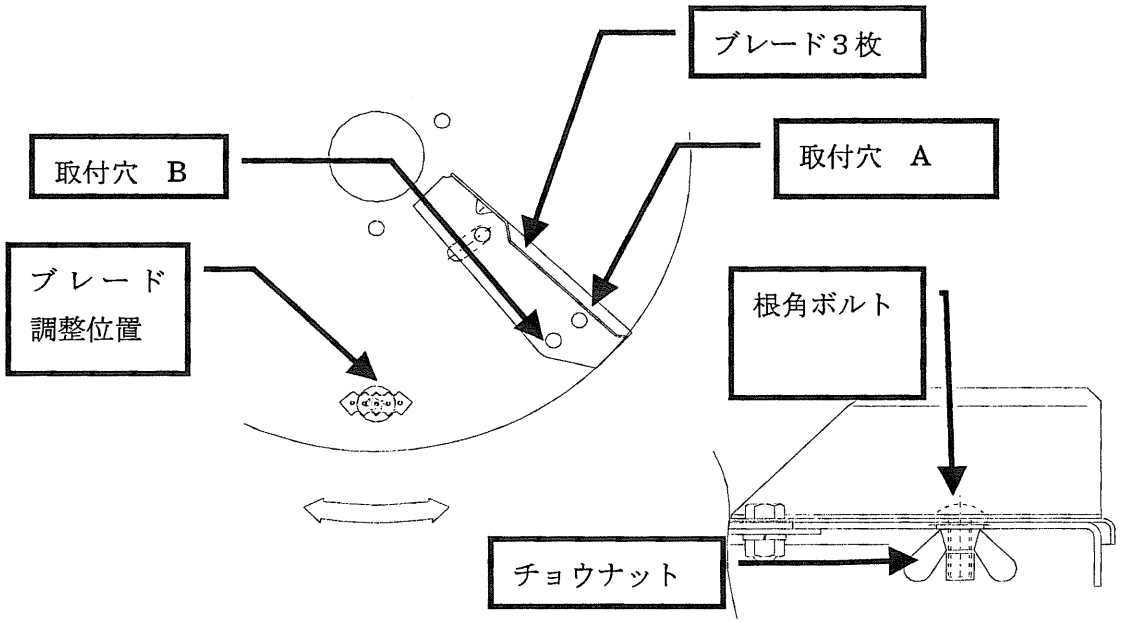
この結果より、次の作業をして下さい

① ブレードを外す。
② 本体の下にバケット等を置いて肥料を集めやすくする。
③ ホッパーに肥料を 42kg 以上入れる。
④ 開度目盛を「6」に合わせる。
⑤ セットブロカスのエンジンを始動させ、アームレバーを「入」に倒す。
⑥ シャッターを開けると同時に排出時間を計る。
⑦ 上記で計算された 163 秒後にシャッターを閉じて、レバーアームを「切」に戻しエンジンを停止させる。
⑧ 排出された肥料を集めて計量してください。

★ 42kg より多い場合は、開度目盛を「6」より小さい開度にしてください。
★ 42kg より少ない場合は、開度目盛を「6」より大きい開度にしてください。

6.ブレードの調整

散布する肥料に合わせてブレードの角度を調整できます。散布してみて調整が必要な場合は以下の要領にて調整をして下さい。



※　ブレードの調整方法

（1）　根角ボルトを締め付けているチョウナットをゆるめて下さい。
（2）　根角ボルトを軽く持ち上げレバーをスライドさせて下さい。
（3）　任意の位置に設定できたら根角ボルトを角穴に入れ、ゆるめたチョウナットをしかり締め付ける。

※　肥料が右に片寄る場合は、ブレード調整位置を右にスライドさせる。

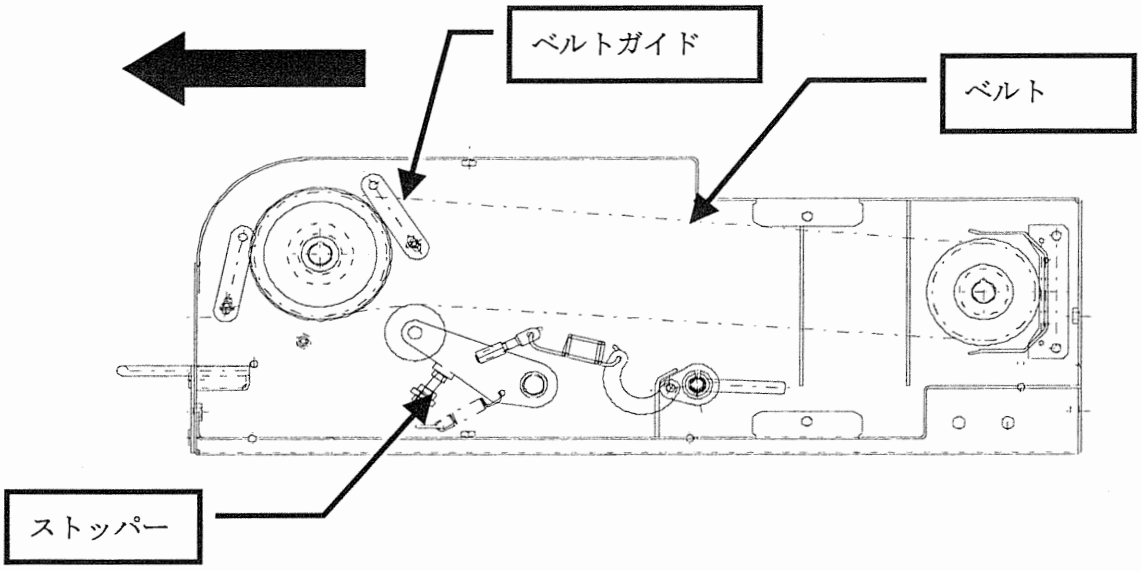
※　肥料が左に片寄る場合は、ブレード調整位置を左にスライドさせる。

また、目安としまして大粒肥料（化成肥料等）は取付穴Ｂを小粒肥料（ようりん）、粉状肥料（消石灰等）は取付穴Ａを使用するとよいです。
『出荷時は取付穴Ｂになっています。』

注意　レバーをスライドさせる際、手をケガする恐れがありますので、手袋などの保護具を着用してから行って下さい。

７．ベルトの張り調整

使用時間によりベルトが伸びてベルトがスリップしてスピンナーの回転が遅くなる場合があります。そのときは、エンジンの取付ボルトを緩めてエンジンの位置を矢印の方に動かしてベルトの張りを調整して下さい。目安としては、レバーアームを「切」にした時（ストッパーに当たる直前）にスピンナーの回転が止まるように調整します。また、ベルトガイドはレバーアームを「入」にした時にベルトとの隙間が 2～3mm になるようにして下さい。



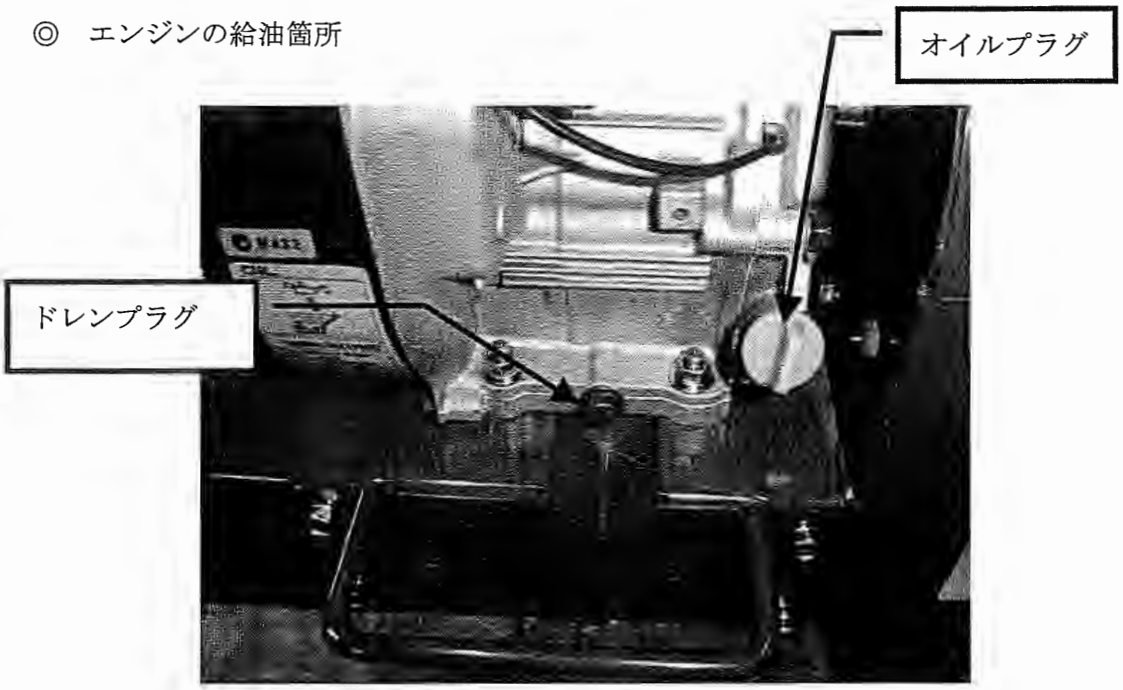
８．給油

ギヤボックスのギヤオイル、エンジンオイルは下表にしたがって交換して下さい。

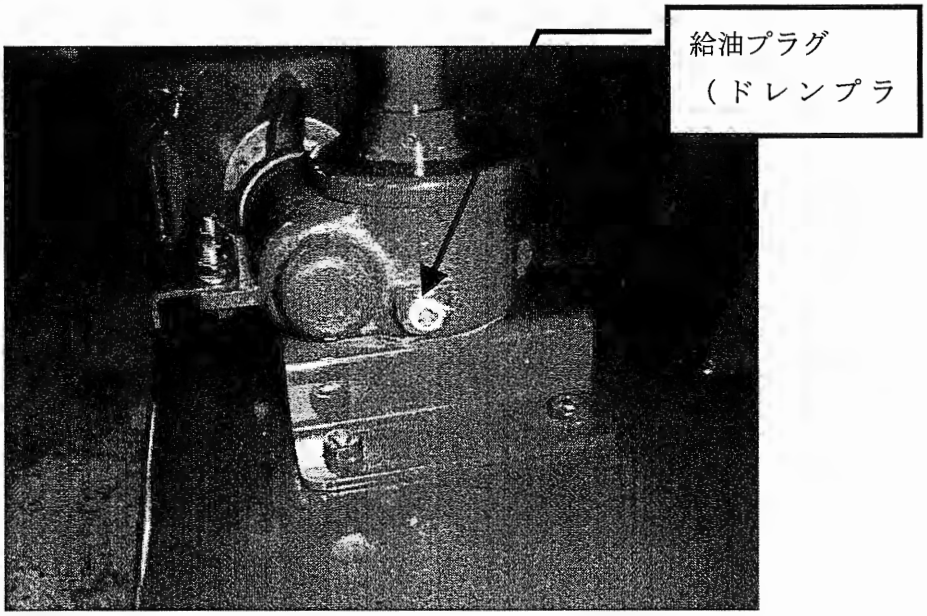
オイルの種類	給油箇所	給油の間隔	交換量
ギヤオイル　＃90	ギヤボックス	初回＝50 時間後 以降＝150 時間毎	全量交換 0.07L
エンジンオイル SAE10W-30	エンジン	初回＝20 時間後 以降＝1 年毎	全量交換 0.6L

※ 各給油箇所

◎ エンジンの給油箇所

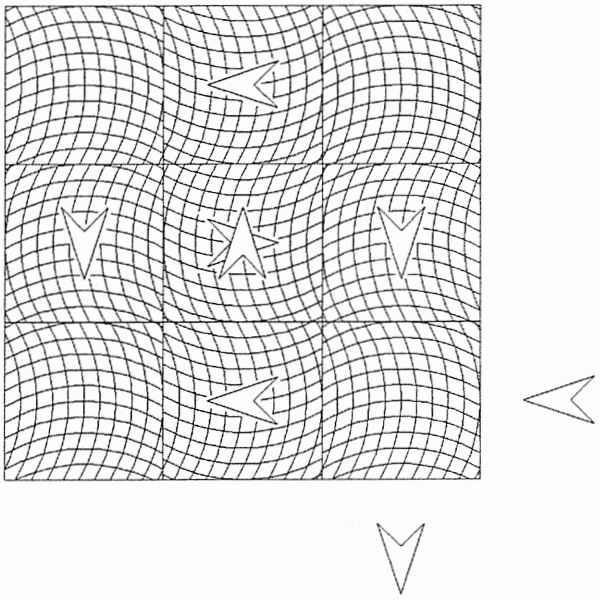


◎ ギヤボックスの給油箇所



９．散布作業について

◎散布作業



1．初めて作業される方の散布要領

初めて散布作業をされる方は風のない時に作業をし、この際散布したい量の半分の量を2回に分けて重複散布します。（60kg/10aなら30kgずつ散布します。）有効散布幅で1回目は縦に、2回目は横に散布します。十文字に散布することにより散布ムラを少なくすることが出来ます。

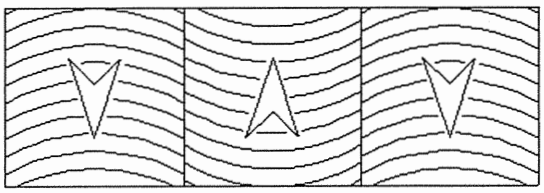
2．風の少ない時の散布要領

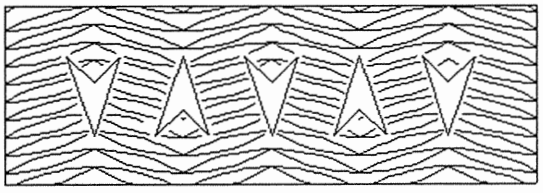
① 1回散布

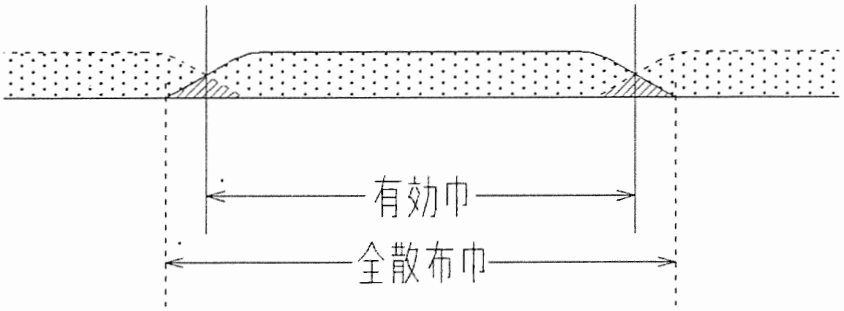
有効散布幅をトラクタの走行間隔にする方法で、所定の散布量でのシャッター開度での散布です。能率が上がり経済的な方法の為、熟練した方におすすめします。

② 2回散布

有効散布幅の半分の間隔でトラクタを走行させ、重複散布する方法です。この場合は、シャッター開度目盛は、散布したい量の半分量に合わせます。往復走行でも差し支えありません。



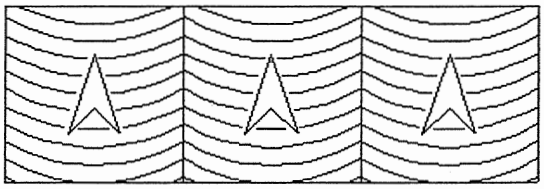




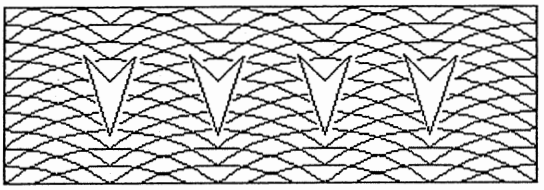
3. 風がある時の散布要領

風がある時は、散布作業は避けたほうがよいのですが、やむを得ず散布しなければならない場合、できるだけ風に向かって作業をして下さい。散布ムラを最小にとどめ、オペレーターに肥料がかからないようにするためです。この場合も、1回散布・2回散布の方法がありますがいずれも風に向かって散布し、往復散布はしないで下さい。

①1回散布



②2回散布



10. 保守・点検

(1)　作業終了後、機械に付着している肥料を取り除いて下さい。放置しておくと故障の原因、さびの原因になります。

(2)　水洗い時にエンジンに直接、水がかから無いように注意して下さい。エンジンの故障の原因になります。

(3)　特にエンジンのエアクリーナエレメント内、リコイルの中は念入りに清掃して下さい。エンジン動作不良の原因になります。

(4)　各部のボルト・ナットの緩みの有無、欠品部品の有無を確認して、増し締め、補充をして下さい。

(5)　湿気、ホコリなどの無い場所に安定させて保管して下さい。

11. 主要諸元

型式	SBC120
全長	1170(mm)
全幅	870(mm)
全高	800(mm)
重量	70(kg)
ホッパー容量	120(L)
散布幅	5～6(m)化成肥料
作業速度	1～4(km/h)
搭載エンジン	定格 3.4kw(s), 定格 3.4kw(5.5ps)

※ 本使用は改良の為、予告なく変更する場合があります。

MEMO

MEMO

MEMO

お客様メモ

購入日	年　　月　　日
型式名	
製造番号	

Sasaki

株式会社
ササキコーポレーション

ホームページ http://www.sasaki-corp.co.jp

本社・工場	〒034-8618 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-259	TEL 0176-22-3111 FAX 0176-22-8607
営業部	〒034-8618 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-259	TEL 0176-22-0170 FAX 0176-25-3127
部品窓口	〒034-8618 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-259	TEL 0176-25-3170 FAX 0176-25-3171
北東北営業所	〒034-0001 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-75	TEL 0176-23-0354 FAX 0176-23-9655
仙台営業所	〒989-1631 宮城県柴田郡柴田町東船迫2-4-11	TEL 0224-58-7780 FAX 0224-58-7782
関東営業所	〒329-0201 栃木県小山市粟宮1241-9	TEL 0285-45-8911 FAX 0285-45-8910
長岡営業所	〒954-0124 新潟県長岡市中之島字1982-13	TEL 0258-66-0888 FAX 0258-66-0988
岡山営業所	〒702-8002 岡山県岡山市中区桑野110-2	TEL 086-274-9508 FAX 086-274-9510